

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和元年10月25日
発信課	消防本部総務課
担当者	筒井・川西
連絡先	電話 0166-23-4556
	FAX 0166-24-2229
	E-mail syoubou_soumu@city.asahikawa.hokkaido.jp

分類	イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)
日程	11月5日(火)
発表項目 (行事名)	消防実務講習会(鉄道災害対応訓練) (共催) 一般財団法人全国消防協会北海道地区支部道北支部 全国消防長会北海道支部道北地区協議会
概要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p><趣旨> 本訓練を通して、鉄道災害が発生した場合の消防機関と鉄道事業者の連携協力体制を確認するとともに、安全で迅速な救出救護活動を展開することにより、市民の安全・安心の確保のため、災害対応能力のさらなる向上を図る。</p> <p><日時> 令和元年11月5日(火) 15時00分～(1時間程度)</p> <p><場所> 旭川市永山1条9丁目 北海道旅客鉄道株式会社 旭川運転所構内</p> <p><参加人数> 全道の消防職員約110名</p> <p><内容> 別紙参照</p>
添付資料	有 ・ 無 鉄道災害対応訓練に関する資料
報道(取材)に当たってのお願い	取材を希望される場合は、訓練会場の都合上、1日(金)15時まで に担当者まで連絡頂き、当日は14時50分までに旭川運転所総合庁舎 前にお集まりください。担当者が会場に御案内いたします。 (構内においては通常通り業務が行われておりますので、安全確保の点 から、各社様個別で移動しての取材は御遠慮願います。) 取材中は、ヘルメットと貴社様の腕章を着用してください。
備考	

消防とJR北海道が連携確認！

鉄道災害対応訓練を実施

(訓練主催団体) 全国消防長会北海道支部
北海道旅客鉄道株式会社



日時：令和元年11月5日(火)
15時00分～16時15分
場所：旭川市永山1条9丁目
JR北海道旭川運転所

(訓練参加者) 旭川市消防本部北消防署 指揮隊・救助隊・消防隊・救急隊
旭川市消防本部南消防署 調査隊
JR北海道旭川支社・旭川運転所

《訓練目的》

全国消防長会北海道支部と北海道旅客鉄道株式会社は、本訓練を通して、鉄道災害が発生した場合の消防機関と鉄道事業者の連携協力体制を確認するとともに、安全で迅速な救出救護活動を展開することにより、市民の安全・安心の確保のため、災害対応能力のさらなる向上を図ることを目的とする。

《訓練想定》

走行中の列車と人が接触し、男性1名が列車車輪の下敷きになっており、ほか負傷者1名がいるもの。

《訓練内容》

- ・災害発生時の初動措置(負傷者の確認、119番通報など)
- ・災害の情報の共有化による両機関の連携(負傷者情報、車両の運行状況の情報共有など)
- ・連携協力しながら迅速・確実な救助活動 等

※補足資料



※ 消防実務講習会 イメージ図

当日は、本訓練のほか「令和元年度消防実務講習会」として、JR北海道の職員が講師となり、終日、鉄道関連に係る講習(座学及び実技)を全道の消防職員が受講する予定となっています。

講習会は、鉄道車両及び線路敷地内の構造及び危険箇所などについての座学講習後、実際に鉄道車両を用いて、再度、構造及び危険箇所の確認を行い(イメージ図参照)、最後に、消防機関とJR北海道が、連携協力体制の確認等のため鉄道災害対応訓練を実施します。

本講習会を受講することにより、全道の消防本部が情報を共有化し、本災害に対応する知識・技術等を向上させ、災害対応にかかる課題等を見直し、今後の活動に活用しようとするものです。

なお、鉄道災害対応訓練以外の講習については、安全管理等の理由から非公開とさせていただきます。